

洞爺地区振興策 検討委員会が 初会合

が、洞爺総合センターで開かれました。

当日は、真屋町長から各委員に委嘱状が交付され、委員長には桑原 敏さん（洞第2）、副委員長には五十嵐篤雄さん（洞第3）が選任されました。

事務局からは、同委員会の設置要綱や今後協議していく項目の整理など論議の進め方について説明が行われました。次回から具体的な審議に入ることが確認されます。

正副委員長以外の委員は次のとおり。（敬称略）

- 鈴木 孝さん（洞第4） 大西正夫さん（成香） 毛利 納さん（洞第3） 上名耕司さん（洞第4） 奥村一雄さん（洞第5） 橋本ひとみさん（美沢西） 宮田ひとみさん（洞第5）



委嘱状を受け取る青野委員

- 岡本里佳さん（洞仁会） 大西泰弘さん（大原） 青野敏志さん（成香） 村上正弘さん（洞第1） 角谷卓子さん（旭浦） 稲實 邦章さん（洞第2）

洞爺湖町と伊達警察署 暴力団排除で合意書締結



合意書を交わす真屋町長と谷伊達署長(左)

12月1日から町暴力団排除条例が施行されることになり、それに基つき洞爺湖町と伊達警察が、11月16日役場で、暴力団排除を徹底するため、情報共有など相互の連絡体制を確立させる合意書を締結しました。同署管内の自治体では初めての取組みとなります。

町では、9月の町議会定例会で同条例を制定しました。これは北海道が昨年、暴力団排除条例を制定したことを受けて行わ

れたものです。同条例では、町民の安全で平穩な生活の確保のため、暴力団を利することのないように、町の事務や事業において、入札への参加停止や契約解除、公共施設への利用制限などの措置を定めています。

この日行われた締結式では、真屋町長と谷伊達署長が、合意書を交わり、「警察と連携し、町民の安全で平穩な生活を確保していきたい」と、警察との支援、協力体制について真屋町長は、決意をあらたにしました。

月浦に「しあわせの鐘」設置

月浦地区でロケーションが行われた映画「しあわせのパン」の公開を記念して、12月14日同地区にあるオートキャンプ場グリーンステイ内にモニュメント「しあわせの鐘」が設置され、その除幕式が行われました。

鐘は、真ちゅう製で、直径40センチ。約高さ2メートルの支柱に取り付けられています。

除幕式では、地元の温泉小学校の児童や

地域住民ら約25名が参加。続いて一人ひとりが鐘を鳴らし、新たな観光スポットの誕生を喜びました。



記念の鐘をならす洞爺湖温泉小の児童